

## 第2回臨時会

(会期：令和2年7月29日)

# 議決した案件

●予算案…1件

(●賛成多数可決…1件)

Pick Up

## 令和2年度 一般会計補正予算を可決

新型コロナウイルス感染症の対策に必要な予算として、総額に19億335万3千円を追加し、補正後の総額を、1,141億2,996万7千円とする補正予算案を可決しました。

### ○補正予算（第5号） 補正額 19億335万3千円

①感染症対策を講じた「元気すこやか健診」の実施	1,791千円
②妊産婦の総合支援	55,040千円
③保育施設等における感染予防の追加	93,685千円
④分散授業のための特別教室への空調整備	464,839千円
⑤家賃負担軽減を行う家主への支援	144,600千円
⑥乗用タクシー感染防止対策への支援	16,100千円
⑦消費喚起キャンペーン支援	220,000千円
⑧キャッシュレス決済20%還元キャンペーン	400,000千円
⑨感染症防止医療機器整備の支援	10,315千円
⑩光ファイバー網未整備エリアの解消	460,000千円
⑪高齢者向けスマホ教室の開催	9,729千円
	など

### 主な内容

- ①「元気すこやか健診」を実施する際の感染防止用品の購入
- ②妊産婦への3万円の支給や、オンラインによる育児相談等の利用促進
- ③公立保育所への感染予防用品の整備・民間保育施設への感染予防用品購入等に対する補助
- ④分散授業に活用する特別教室（理科室、図工室など）への空調設備の整備
- ⑤売上の減少に直面する事業者の事業継続や空き物件への入居促進のため、入居者の賃料を減額する家主に対する支援
- ⑥乗用タクシー事業者への感染予防対策に必要な経費の支援
- ⑦市内事業者が売上増加のため創意工夫して行う「消費喚起キャンペーン」実施の支援
- ⑧消費喚起策として、キャッシュレス決済の利用促進
- ⑩※GIGAスクールやテレワーク等の「新たな日常」を推進するため、光ファイバー網未整備エリアの解消 など

※GIGAスクール 12ページをご参照ください。

## 議案の審査経過

表決が分かれた案件の表決結果

議案番号▶		議員名	議案第148号
会派名	議員名		
創生会	片山 貴志	○	
	岩崎 和仁	○	
	坪井 浩一	○	
	加藤 祥一	○	
	鈴木 利宏	○	
清新の会	貞岩 敬	○	
	北林 光昭	○	
	重森佳代子	○	
	乗越 耕司	議	
	池田 隆興	○	
創志会	岡田 育三	○	
	大道 博夫	○	
	玉川 雅彦	欠	
	奥谷 求	○	
公明党	坂元百合子	○	
	加根 佳基	○	
	竹川 秀明	○	
令和会	鈴木 英士	○	
	牛尾 容子	○	
	田坂 武文	○	
市民クラブ	景山 浩	○	
	中川 修	○	
	石原 賢治	○	
政友会	重光 秋治	○	
	山下 守	○	
	牧尾 良二	○	
日本共産党	谷 晴美	×	
真政倶楽部	宮川 誠子	○	
広友会	上田 廣	欠	
街おこしをめざす会	大谷 忠幸	欠	

※「議」は議長 ○は賛成 「×」は反対 「欠」は欠席

## 本会議の討論

●議案第148号(令和2年度東広島市一般会計補正予算(第5号))

反対

谷 晴美議員

国の光ケーブル補助事業でカバー率100%を達成するための提案が盛り込まれているが、先日、河内町宇山地域で、土砂災害により2名が死亡されるという痛ましい事故が起こった。山陰を<sup>やまかげ</sup>含んで中山間地を抱えた音声の届かない地域がある中、自然災害の伝達手段である緊急告知ラ

ジオのカバー率を100%にするための財政が必要と考えるため、反対する。



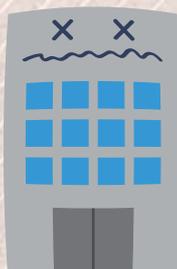
緊急告知ラジオ

賛成

宮川 誠子議員

今回の補正予算で、新型コロナウイルス対策の市独自予算が31億円を超えており、評価する。特に新型コロナウイルスにより需要が増している光通信回線がこの補正により市内全域カバーになるのは良かった。しかし、大幅に減収となっている事業者に対する家賃補助の制度がわかりにくい。事業者に直接支援するのではなく、一定程度家賃減額した家主に支給するとしているが、事業者を救う

ことになるのか疑問だ。有効な制度設計にすべきことを提言する。



# 委員会審査概要

## 総務委員会

●議案第148号（令和2年度東広島市一般会計補正予算（第5号））

**Q** 地域情報化推進事業の対象となる地域はどこになるのか。

**A** 過去に光回線と格差がないとされたADSLなどのメタルケーブルが整備された地域が対象となる。なお、この事業により、市内の光回線のカバー率は100%になると見込んでいる。



## 文教厚生委員会

●議案第148号（令和2年度東広島市一般会計補正予算（第5号））  
文教厚生委員会関係分）

**Q** 全ての中学校の特別教室に空調が整備されるのか。

**A** 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は3密対策事業が対象であるため、20人を超えるクラスが対象である。

**Q** 通いの場での高齢者に対するスマホ教室は、具体的にどのようなことを行うのか。

**A** 高齢者の※デジタルリテラシーの向上のために、通信事業者へ業務を委託し、市

## 市民経済委員会

●議案第148号（令和2年度東広島市一般会計補正予算（第5号））市民経済委員会関係分）

**Q** 中小企業活性化支援事業について、今回打ち出す支援は、値下げに対する補助が多いように感じるが、値下げを促進するとデフレの心配もされる中で、消費喚起を促すような補助は考えているのか。

**A** 店舗等の賃料を減額し、家主への支援以外に、消費喚起キャンペーン、キャッシュレス決済の還元キャンペーン、マイナポイントの利用拡大促進を実施する予定であり、それらと連動させて消費を促す必要があると考えている。



内の周辺町44か所で教室を開催する予定である。スマホなどの機器を扱える知識、また、Web会議システムなどのアプリの使い方も習得していただきたい。

**Q** 妊産婦応援給付金の1人当たり3万円の根拠は何か。

**A** 健診を受診する際のタクシー代、3密回避のためのデリバリーサービス、マスク等の感染予防などの費用を見込んだ。